

【本件リリース先】

文部科学記者会、科学記者会、
広島大学関係報道機関



広島大学

NEWS RELEASE

広島大学広報グループ
〒739-8511 東広島市鏡山 1-3-2
TEL : 082-424-3701 FAX : 082-424-6040
E-mail: koho@office.hiroshima-u.ac.jp

令和4年3月17日

記者説明会(3/23(水)14:00~)のご案内

国産初の手術支援ロボットを導入し1例目手術
広島大学病院にhinotori(ヒノトリ)

情報提供

広島大学病院は、国産初の手術支援ロボットシステム「hinotori(ヒノトリ)サージカルロボットシステム」を初めて導入しました。1例目の前立腺がん摘出手術を3月23日に実施し、終了後に記者説明会を開催します。担当の泌尿器科の日向信之教授は、前任の神戸大時代に開発にも携わっています。ぜひご参加ください。

記

日時：3月23日(水)14:00~15:00

場所：広島大学病院臨床管理棟2F1会議室(広島市南区霞1-2-3)

出席者：広島大学病院泌尿器科 日向 信之(ひなた のぶゆき)教授

手術支援ロボットはこれまで米国製の「ダヴィンチ」の独占市場でしたが、川崎重工業(株)とシスメックス(株)の共同出資で設立された(株)メディカロイド(神戸市)により、国内で初めてヒノトリが開発されました。ダヴィンチと同様に手術台とは別にあるコックピットで3次元映像を見ながら、内視鏡カメラや鉗子(かんし)などの医療器具が付いた4本のアームを操作、人では難しい繊細な処置が可能となっています。

本院ではダヴィンチ2台体制で、手術支援にあたってきました。対応手術の範囲が拡大される方向にあり、新たに中国・九州地域では初となる国産手術支援ロボットヒノトリの導入に踏み切りました。医療DXの柱ともなる遠隔手術などへの対応、コンパクトなサイズ、医師からの要望への迅速な対応などが国産ならではのメリットとなり、医療機器の貿易赤字解消への貢献も期待されます。

1例目の手術は広島市内の男性を対象に、前立腺がんの摘出手術で、3月23日(水)午前中に、広島大学病院手術室で実施します。手術の様子は病院から動画、画像を提供する予定です。



©Tezuka Productions

【お問い合わせ先】

広島大学病院総務G 特命広報調査担当役 古市

Tel : 082-257-5418

E-mail : byo-toku-chousa@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数 : A4版 2枚(本票含む)

(別 紙)

【FAX返信用紙】

FAX：082-424-6040

広島大学財務・総務室広報部広報グループ 行

記者説明会(3/23(水)14:00～)のご案内

国産初の手術支援ロボットを導入し1例目手術
～ 広島大学病院にhinotori(ヒノトリ) ～

日時：令和4年3月23日(水)14時～15時

会場：広島大学病院 臨床管理棟2F1会議室(霞キャンパス)

出席者：広島大学病院泌尿器科 日向信之教授

ご出席 ご欠席

貴社名 _____

部署名 _____

ご芳名 _____ (計 人)

電話番号 _____

E-mail _____

※ 誠に恐れ入りますが、取材いただける場合には、上記にご記入頂き、
3月22日(火)正午までにご連絡ください。